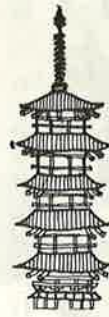




修学旅行を目前にして、子供達が相ついで病気になる。こんなこと、長い教員生活の中で、初めての事です。「せめて旅行中だけは、病人を出さずに、神様お助けを。」平安神宮のおかげか、全員無事に楽しく旅行をおえました。

修学旅行と病気



5/23

学校 平安神宮 ■ 円山公園 清水寺 ----- 三十三間堂 ■ 二条城

— 思いをこめた おとわの滝 —

修学旅行

— おしゃべりに 花が咲いた旅館の夜 —

唐招提寺 ■ 平城宮社 ■ 春日大社...若草山・二月堂・三月堂・大仏殿 東大寺 宇治平等院

5/24

修学旅行の 思い出

一組 長井まき

一番印象に残ったのは、清水寺と旅館での夜です。

清水寺では、たくさん歩いたのでつかれたけれど、あのおとわのたぎの水は、つめたくておいしかった。わたしは、頭がよくなる水を飲もうと思つたけれど、後で気付くと、顔の良くなる水を飲んでいました。それに、大きくて高い「清水のぶたい」からの景色は思わず声を上げました。

金閣寺がすぎ、旅館に行つて、夕食を食べ、新京極へ買い物に行き、お風呂に入り、しようとう時間になりました。わたしたちの部屋の友達と、前の旅館の子に、手をふつっていると、先生が知らないうちにきていて、

「みつともないことせんとけ。」
 と言つておこられました。

でも今ではそれも楽しい一つの思い出です。



買い物と 旅館で

二組 菊池栄美

修学旅行の中で楽しかったことは、買い物と旅館です。

買った物から旅館に帰つて、お風呂に入りまして。みんなと入つたので、いつもより三十一倍も楽しくなりました。

十時にもうねむたくなつて、私はねようと思ひました。けれど、みんながしゃべつていたので、それにつられてしゃべつていました。そのうちねむくなつてきて、別所さんと二人でねることにしました。それでも何やかやいろいろあつて、五時間くらいしかねおれませんでした。けれど、とても楽しかったです。

もう一度修学旅行に行きたいと思ひました。



新京極から、旅館に帰りました。部屋に入ると、ふとんがきれいならべてひいてありました。

「しばらくして、お風呂の合図。みんなが、「やったく。」と大声をあげて、階段を下「ト」ト「コ」フ「ク」フ「ク」ウキ。お風呂の戸を開けて「うわあ〜すごい。」とお風呂場で大さわぎ。もちろんわたしもお風呂を出て、いよいよ、一日のつかれを落とす、すいみん時間。よくねむつて明日もガンバろう。ところが、いつまでたつても、ねむれず、本当にねむらなければいけない十時も過ぎて、わたしも、みんなもおやすみなさい。でも、班の中では、「ねむらないぞ。」とがんばる子もいる。もう夜中。わたしは、べつすりー。まだおきている子はいるのかと目を開けると、電気が明るくついている。周りを見ると、まだ全員起きています。

旅館

三組 北山博子

授業参観と懇談会低・中・高学年に分かれて

■低学年
一年生の学級懇談会が、六月十五日に授業参観後行われました。初めてのことで多数(90%以上)の方が出席して下さいました。

内容は、担任の先生から生活実態アンケート結果をもとに話され、子供たちの学校生活の様子を詳しく知ることが出来ました。

その後、友だち関係、おこづかいの与え方などについて話し合いました。

いろいろの意見を聞かせていただいたことを参考に、これからの子育てに役立てたいと思います。

■中学生
担任の先生から、中学生の問題点を中心に、気のゆるみ・基本的学習の手ぬぎ・物事に対するけじめが無い、等のお話があり、これ



昭和59年度 P T A 学年行事
第1回 学級別 懇談会 出席状況

月日	学 年	児童数	懇談会出席数	出席率 %	
				学級	年
6.15	1-1	41	36	88	85
	1-2	40	33	82	
	2-1	32	23	72	
	2-2	31	23	74	
	2-3	32	14	44	
6.19	3-1	34	22	64	61
	3-2	33	16	48	
	3-3	33	24	72	
	4-1	32	21	65	
	4-2	33	14	42	
6.22	4-3	31	18	58	55
	5-1	36	20	55	
	5-2	36	18	50	
	5-3	36	25	69	
	6-1	32	15	47	
合 計	6-2	31	24	77	63
	6-3	32	18	56	
		575	314	54.4	

■高学年
五年生になり初めての懇談会は、先生のお話が聞かせて頂けるという事でとても楽しみでした。

修学旅行の積立、その他のお話の後で各クラスに分かれました。36名中20名の出席でした。親として最も関心のある勉強は五年生ともなりますと段々むずかしくなりませんが、子供に質問されて困った時は、「先生にわかるまで教えて頂きなさい。」というのが一番良い解決方法の様です。

今、子供達は組み立て体操をしているそうです。「一人では出来ない事でも皆で協力すれば何でも出来る」といふ喜びを子供達がわかっているといふなあと感心しています。

「と話して下さいました先生の希望がかなうといいなあと思いました。

プール開き キャー!つめたい

有意義な夏休みを

校長 安達正秋

地区懇談会を終えて

梅雨期の真最中、鵜を皮切りに、地区懇談会が和やかな雰囲気の中で始まった。

子育て或いは、教育の原点を振り返り、躰は家庭、教育は学校での基本的な指導を再認識すること共に、子を持つ親として生命の尊さを重んじ、通学路・危険箇所等、



地区懇談会 (別名四地区)

事故のないよう出来る限りの配慮を検討しようとする前向きな姿勢で取り組み、幸せを求めて話に花が咲いた。太陽の如く、十分に愛情を子供に向けようではありませぬ。

■別名四地区

別名四丁目懇談会 34名参加
六月二十八日 クラブにて子供達を取り巻く環境について
1 登校時の集合場所の問題。
2 町役員の選出について、新生の父兄に役員の方を許る様な方法を考えてほしい。
3 月見の問題。
4 痴漢の問題。
その他学校側から夏休みの生活指導も話して頂きました。

■別名五・六地区

(学校からの要望)
○楽しい夏休みを過ごすために、親子で夏休みの生活を話し合っしてほしい。
○家庭での勉強時間を、もう少しみなおしてほしい。
(学年×10+30)の家庭学習時間が増えほしい。
・読書時間を多くし、たくさん本を読んでほしい。
○通学路
・五丁目登校時の集合場所が通行量が多い為、子供が心ざけたりしている時危険。集まり

■別名三地区

学校からの要望では地区担当の先生より、学習(読書、研究)生活指導(仕事、しつけ)病気を治すの三点を中心に話がありました。特に研究では親が介入しすぎないでやらせる事。各町の問題点では、現在使用中の通学路は、大きな家の陰になり冬場には早く暗くなり外灯も少なく女子には痴漢の心配もあるので検討してほしいとの意見が出されました。他にお月見(お金、お菓子を強要する)痴漢、中学生の態度、野犬についての話が出されました。

■羽津中地区

内山冷菓より羽津中を通って学校に行く道路の安全性について、この道路は各地区の子供が通学路として利用している。朝の登校時はよいが帰りは危険が伴う為、交通法規の特例を用いて白線を引いてはどうかという意見があった。会長の意見としては、道路幅の事も有りむつかしい事ではあるが一応その方面に働きかけてみたいという事であった。

■八田第一地区
梅雨期にもかかわらず、天候に恵まれ、多数出席してもらいました。

最初に映画を鑑賞し、見て思ったことは、「人の振り見て、我がふり直せ」のことわざのように、直さなければと思い、家庭では、ゆたかな情緒や行動のしかた、意志力を養わなければと、つくづく感じました。

次に、自治会長さんにも出席していただいたので、地域の実情や問題点などを色々と話しあいました。最後に教頭先生の心温たまるお話をいただき、有意義な懇談会でした。

■霞・白須賀地区
映画を見て、子育ての難しさと、自分の子供同様、他人の子供を叱る事についても「愛」を持って叱ると、「憎しみ」を持って叱るのでは全く違ったものになってしまう。私達は、いつも前者の心で接する様にしたいと思えます。

■八田第三地区
七月二日の夜にPTA地区懇談会が開かれ八田第三町代表として

夏休みは、子供達が伸び伸びと自然に親しみ、心身を鍛え豊かな心情を培う時期です。しかし、長期間学校から離れることにより気もゆるみやすくなります。学校では、事前に子供に対し、夏休みの有効な過ごし方について指導を行います。家庭におかれましても、ご配慮のほどよろしくお願い致します。

一、計画的な生活態度
子供の発達段階に応じた自主的な生活設計を立てさせ、家庭生活、社会生活を通して望ましい生活態度を育てていきたいと思います。それには、争の手伝いや地域の行事に積極的に参加させ、家族や地域の人々との協同によって、その相互理解と連帯意識を高めたさいものと思います。

二、学習・運動面
読書、自由研究、スポーツ活動など日頃あまりできない事に意欲的に取り組ませ、夏の良き思い出をつくらせたいものです。

三、事故防止
気のゆるみから交通事故が発生します。児童の事故原因の第一は自転車でのとび出です。健康面にも留意し、心身共に健全で安全で、しかも有意義ある夏休みになるよう、共々考えていきたいと思います。

子供は地域の中で育つといわれますが、それには先ず、隣近所が仲良く、地域の間関係がスムーズにいよいよ、お互いが努力しなければならぬと思えます。「本音で語り合う場所」が地区懇談会であると思えます。

愛情と根気と忍耐を持って、もう一度子供をじっくり見詰める事から始めようではありませんか。

■第一回交通安全教室



五月二十九日(火)当日朝まで降っていた雨も始業と同時にからりと晴れ上がり、予定通り交通安全教室を行いました。

内容は、交通安全に対する関心と態度の高揚を計り、下校時において交通安全に注意し、事故防止に心がけるというねらいのものです。各学年部単位で約一時間ずつ模擬道路を歩き、先生方の指示に従い、信号付横断、信号のない横断、一般道路の歩行等の練習をしました。一般道路の歩行等に自転車を使ったり、信号も一般道路にあるのとは少し感じが違つせいか、子供達も今一つ気が引きしまらない様子でした。

■鵜地区
鶴地区懇談会における主な内容は、(一)学校からの要望として「忘れ物をしない」「家庭学習を習慣づける」等で、親の配慮として「親が手助けしない」「子供自身に気づかす言い方をよむ」「自主学習できる環境をつくる」「子供の生活リズムをくずさない」など。

(二)町の問題点では、通学路において山城線の横断が困難、草木により見通しが悪い、又危険な用水留池での魚つりなど、活発な話し合いが行われました。

お味はいかがでしたか!?

学年部
菅田 芳子

一年生恒例の学年行事である給食試食会が五月二十三日に開かれました。当日は六十数名の参加者で、会場である音楽教室は満員になりました。

講師に市教委から三輪みち先生をお招きし、試食をする前に「学校給食の重要性を考える」というテーマで、子供の食生活についてのお話がありました。中でも子供達の朝食・食事風景については、母親として反省するところもあつたのではないのでしょうか。毎日の食生活の中で不足しているのは野

菜類だそうです。生で量をとるのは困難なので、調理方法を工夫してなるべく多くとる事が大切だとお話でした。

当日の献立は、チーズパン・牛乳・カッテージチーズサラダ・コロッケとフランクソースセージリテイでした。どれもとてもおいしく調理されていました。子供の「給食がおいしかった」と言う口ぐせもなるほどと思えました。パンは高学年と低学年では分量が違つただそうです。三輪先生からお話しのあつた望ましい食生活八ポイントを参考までに書いておきましょう。



- 一、朝ごはんはしっかりと。
- 二、砂糖・塩のとりすぎに注意。
- 三、米は基本主食で大切。
- 四、ミルクの摂取を心がける。
- 五、カロリーのとりすぎず適正な体重の維持につとめる。

六、多種類の食物をバランスよく食べる。

七、動物性脂肪をとりすぎない。

八、緑黄色野菜や海藻をもつとろう。

最後に試食終了後にしたアンケートの結果を報告します。

◎分量について

パン	ちようどよい	40%
	多すぎる	60%
副食	ちようどよい	54%
	少ない	43%

◎子供の好きな献立

カレーライス・味ごはん
揚げ物・ハンバーグ

◎きらいな献立

野菜料理（煮物・あえ物・サラダ・酢物）

◎市教委・学校への要望

●先割れスプーンは使いにくいので、はしを使うようにして欲しい。

●副食をふやして欲しい。

●食品添加物の多く含まれたものは使用しないで欲しい。

●農薬の少ない野菜を使用して欲しい。

●麦入りの米飯をふやして欲しい。



PTA親睦ソフトボール大会

去る五月二十六日、うす曇りのち五月晴れ、保体部によるPTA親睦ソフトボール大会が、羽津北小グラウンドに於て行われました。一時三十分集合し、準備体操の後、プレーボール。

今年度は低学年チーム、高学年チームに分かれて熱戦が繰り広げられました。

▼第一試合(女子チーム)

低学年チーム (二、三、四年) 10-7 高学年チーム (四、五、六年)

▼第二試合(男女混合チーム)

低学年チーム (二、三、四年) 7-6 高学年チーム (四、五、六年)

以上の結果でしたが、女子によります数本のホームランや、先生達の若さ爆発の、フラインプレーや、チンプレーが飛び出し、久し振りに気持ちの良い汗をかき、和気あいあいのムードの中、試合終了となりました。

了となりました。
今後共、皆さん、ふるって御参加下さい。
保体部

きれいになりました!

六月十六日、環境整備部、本部役員、学校との協力により、土手の草刈り、灰捨て、側溝清掃を実施しました。当日は天候も良く作業は順調に進みましたが、日常作業とは勝手がちがうのか苦勞しました。草刈り、灰捨て等作業量が多くて消化できなかったかもしませんが、今後検討し実施のこととします。参加いただいた方、ありがとうございました。

環境部



編集後記

「けやき」第十六号、編集に当り多数の記事をお寄せ頂き、誠にありがとうございました。今後皆様からのご投稿を、よろしくお願ひします。